

2022-4-22 生徒たちの声を聞きました。

4月19日の放課後、生徒の皆さんと懇談する時間をもつことができました。

生徒部の先生に、生徒達の生の声を聞きたいなあとおつづやいたのがきっかけで、生徒会長・同副会長、それと本校の四大大行事である体育祭、合唱祭、演劇コンクール、文化祭（立高祭）の各実行委員長の皆さんが校長室に来てくれました。



まずは、私から自由に質問させてもらいました。
皆さんからみて立川高校はどんな学校？
入る前のイメージは？
実際はどうでした？
行事にかける思いは？
勉強は？
毎日どんな学校生活を送っているの？・・・等々。
皆さんにそれぞれ答えてもらいました。

話題は様々展開して、コロナ禍での学校生活に対する思いや、昨今の国際情勢は高校生にはどう映っているのかなども聞かせてもらい、高校生達が何を考えて今の時代を生きているのかを、私も学ぶ機会になりました。そして、改めて、大学進学後のその先を見据えて、これからの教育にとって必要なことは何なのかを常に考えていかねばならないと思いました。

生徒の皆さんの回答で共通していたのは、この学校は色々すごい人がいるので面白い、学校生活はとっても忙しい、その中で勉強をやらないとならないのが大変、でも充実しているし毎日楽しい、というものでした。本校での様々な経験が人としての成長に繋がることを期待したいと思います。

終わってみると1時間の予定が少しオーバーしていました。

それぞれの行事が終わったら、また校長室にいらっしゃいね、苦労話や学んだことをまた話しに来て下さいね、と約束させてもらいました。

またこのような機会がもてたら、今度は部活動や研究活動で頑張っている生徒の皆さんともお話してみたいと思いました。

協力してくれた生徒の皆さん、生徒部の先生方、ありがとうございました。

統括校長 鈴木宏治